

学校生活におけるマスクの着用、昼食の時間の考え方について

学校における新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドラインに示す内容は、最新の通知文をもとに随時更新するという考え方のもと、現在は下記のリーフレットに示された内容としております。

なお、マスクの使用については、既に周知を行っているとおり、本人の意に反してマスクの着脱を無理強いすることのないように丁寧な対応をお願いします。

体調などの理由で、マスクをつけることが難しい場合や、マスクを外すことができない場合もあるため、個々の事情に応じた配慮をお願いします。

マスクの着用について
マスクについては、**場面に応じた適切な着脱**をお願いします。

屋外 季節を問わず、**マスク着用は原則不要**です。
 ① 人の距離（めやす2m）が保てず、会話をしている場合は着用をお願いします。
 ② エアータル以上

屋内 距離が確保でき会話をほとんど行わない場合をのぞき、**マスクの着用をお願いします。**
 マスク着用推奨：十分な換気など感染防止が確保されている場合は必ず着用
 マスク着用推奨：距離が確保できず、会話をしている場合は着用
 ① 人の距離（めやす2m）が保て、会話をほとんど行わない場合は着用の必要ありません。

基本的な感染対策はメリハリをつけましょう。
高齢の方に会う時、病院に行く時、運動ラッシュ時や人混みの中ではマスクを着用しましょう。

厚生労働省
新型コロナウイルス感染症の予防対策について
（厚生労働省発表）

WITH マスク 着けてよし！外してよし！みんなよし！！
 感染予防のためにも過剰なマスク着用は控えましょう
 市民みんなでお互いを尊重しながら暮らしましょう

マスクが必要な場面
 ① 屋外において他の方と十分な距離が取れない時
 ② 屋内において2m程度の距離が保たれず、会話がない時
 ③ 外出時に屋外ですれ違う程度
 ④ 運動時（屋内外問わず）
 ⑤ 未就学児（屋内外問わず）

マスクが不要な場面
 ① 換気が悪い場所
 ② 風邪症状のある時、風邪症状のある人と接する時
 ③ 濃厚接触者に該当する時
 ④ 対面で会話をしている時
 ⑤ 屋外であってもイベントなど大人数の時

引き継ぎマスクが必要な場面

※2歳以上の子供の着用は一律ではありません。マスク着用する場合は、保護者が適切な大きさのマスクを十分に確認の上で着用しましょう。
 ※換気や十分な距離が確保できず、会話をしている場合は必ず着用してください。

※詳細については、厚生労働省・文部科学省のホームページをご覧ください。
 滋賀県

昼食の時間の考え方

飛沫を飛ばさないように、机の配置を工夫し、大声での会話は控える。 こととし、

特に、給食の時間は、子ども達にとって楽しい食育の機会であり、これまでから「黙食」という言葉は示しておりません。児童生徒の成長や、発達への影響が危惧されることがないように、具体的な指示の方法を発達段階に合わせて工夫するなど、給食、弁当などの昼食の時間が子ども達にとって楽しい食育の機会となるように配慮をお願いします。

